

22年度の繰り越し承認 四国4県で5524カ所

四国財務局

財務省四国財務局は、2022年度に四国4県の地方自治体からの合計5524カ所の繰り越し申請を承認した。21年度の6488カ所から14.9%減少した。繰り越し承認額は1531億8000万円、前年度1587億1300万円から3.5%減少した。

申請箇所数を月別に見ると、22年12月に1336カ所が申請され1年度目のピークを迎え、23年1月が531カ所、2月が708カ所の後、3月に

2171カ所と急増した。22年12月・23年3月の4カ月間で年間5524カ所中85.9%の4746カ所の申請があり、年末から年度末に集中した形だ。

国庫補助事業が年度内に完了しない場合、発注者である自治体は地方財務局に申請し承認を得れば翌年度に予算を繰り越すことができる。

四国4県別に見ると、愛媛県内が箇所数、金額

ともに最多で、1886カ所(前年度比22.2%減)、505億2900万円(同1.2%減)。続いて高知県内の1722カ所(同14.7%減)、481億4500万円(同5.2%減)、徳島県内の1118カ所(同3.9%減)、341億3300万円(4.6%減)、香川県内の798カ所(同9.7%減)、203億2200万円(3.1%減)だった。

9面からつづく

- ▽指名競争・令和5年度 村山集会所新築工事(海陽町相川字村山) 2089万
- ▽指名競争・令和5年度 修繕工事(徳島県海陽町) 1856万
- ▽指名競争・令和5年度 設計業務(海陽町四方原字杉谷他) 267万5千
- ▽指名競争・令和5年度 板取西川建物事前調査業務(海陽町久保字板取) 435万4千
- ▽指名競争・令和5年度 浅川川東線法面補修設計委託業務(海陽町浅川) 648万7千

- ▽指名競争・令和5年度 板取西川小学校講堂空調機新設工事(吹田) 36万
- ▽指名競争・令和5年度 中筋建設 三好市西谷山山村徳善 107万 斎藤忠建設 116万 116万
- ▽R5企管管吉野川北岸工業用水道取水施設堆積土砂除去業務(鳴門市大麻町津慈) 107万 斎藤忠建設 116万 116万
- ▽R5企管管吉野川北岸工業用水道取水場無停電電源装置蓄電池取替工事(鳴門市大麻町津慈) 252万 3千 藤井電業 277万 277万

- ▽R5企工阿南工業用水道送水管路測量業務(九月21日) 極東化成 斎藤防水工業 さかちち サンコ 1工業 シントク 菅
- ▽R5企管管吉野川北岸工業用水道取水施設堆積土砂除去業務(鳴門市大麻町津慈) 107万 斎藤忠建設 116万 116万
- ▽R5企管管吉野川北岸工業用水道取水場無停電電源装置蓄電池取替工事(鳴門市大麻町津慈) 252万 3千 藤井電業 277万 277万

- ▽R5企管管吉野川北岸工業用水道取水施設堆積土砂除去業務(鳴門市大麻町津慈) 107万 斎藤忠建設 116万 116万
- ▽R5企管管吉野川北岸工業用水道取水場無停電電源装置蓄電池取替工事(鳴門市大麻町津慈) 252万 3千 藤井電業 277万 277万

- ▽R5企管管吉野川北岸工業用水道取水施設堆積土砂除去業務(鳴門市大麻町津慈) 107万 斎藤忠建設 116万 116万
- ▽R5企管管吉野川北岸工業用水道取水場無停電電源装置蓄電池取替工事(鳴門市大麻町津慈) 252万 3千 藤井電業 277万 277万

- ▽R5企管管吉野川北岸工業用水道取水施設堆積土砂除去業務(鳴門市大麻町津慈) 107万 斎藤忠建設 116万 116万
- ▽R5企管管吉野川北岸工業用水道取水場無停電電源装置蓄電池取替工事(鳴門市大麻町津慈) 252万 3千 藤井電業 277万 277万

- ▽R5企管管吉野川北岸工業用水道取水施設堆積土砂除去業務(鳴門市大麻町津慈) 107万 斎藤忠建設 116万 116万
- ▽R5企管管吉野川北岸工業用水道取水場無停電電源装置蓄電池取替工事(鳴門市大麻町津慈) 252万 3千 藤井電業 277万 277万

建設業法令順守講習会

12月に開催

国土交通省四国地方整備局は、「建設業法令遵守講習会」を12月に四国4県で順次開催する。建設業のコンプライアンス強化の取り組みを支援している建設業適正取引推進機構が、実際のトランプ事例を踏まえた適正取引について説明する。さらに2024年4月から罰則付きの時間外労働上限規制が建設業に適用されることを踏まえ、労働局の担当者が概要を説明する。

香川地区は12月7日午後2時から高松サンポート合同庁舎南館101大会議室で開催する。徳島地区は12月11日、愛媛地区は12月15日、高知地区は12月18日のいずれも午後2時から、ウェブ形式で行う。参加費は無料。受講希望者は、四国地方整備局ホームページにある参加申込書に所定の内容を記載し、E-mail: kasu@sktr.mlit.go.jp(※)へ送信すること。問い合わせ先は、建設部計画・建設産業課 電話087(851)8061。

後2時から、ウェブ形式で行う。参加費は無料。受講希望者は、四国地方整備局ホームページにある参加申込書に所定の内容を記載し、E-mail: kasu@sktr.mlit.go.jp(※)へ送信すること。問い合わせ先は、建設部計画・建設産業課 電話087(851)8061。

▽指名競争・令和5年度 川西地区処理施設更新新工事(川西地区処理施設)

▽指名競争・令和5年度 村山集会所新築工事監理委託業務(海陽町相川字村山) 123万

▽指名競争・令和5年度 板取西川小学校講堂空調機新設工事(吹田) 36万

▽R5企工阿南工業用水道送水管路測量業務(九月21日) 極東化成 斎藤防水工業 さかちち サンコ 1工業 シントク 菅

▽R5企管管吉野川北岸工業用水道取水施設堆積土砂除去業務(鳴門市大麻町津慈) 107万 斎藤忠建設 116万 116万

▽R5企管管吉野川北岸工業用水道取水場無停電電源装置蓄電池取替工事(鳴門市大麻町津慈) 252万 3千 藤井電業 277万 277万

▽R5企管管吉野川北岸工業用水道取水施設堆積土砂除去業務(鳴門市大麻町津慈) 107万 斎藤忠建設 116万 116万

働き方改革関連法の一つ「時間外労働の罰則付き上限規制」が2024年4月から建設業にも適用される「2024年問題」。人材の確保・定着に苦勞している上、さらに難題が降りかかり、解決の糸口が見つからないと悩む中小建設会社は多い。そこで建通新聞社は、建設業の経営層向けにオンラインセミナー「人手不足・人材不足を解消～2024年問題をチャンスとして活かす～」を11月16日(木)、ZOOMを使ったオンラインLIVE形式で開催します。

11月16日に開催 参加者を募集

当セミナーは、ISO主任審査員として建設会社に1000回以上の審査実績があり、建設業の採用・人事制度コンサルタントとして活躍する山本昌幸氏を講師に招き、求人募集への応募者増加対策や優良人材の定着化といった中小建設会社が取り組むべき問題について、成功事例に基づいたノウハウを紹介しします。

また、長時間労働対策で重要な「〇〇管理」や小手先でなく根本的な生産性向上対策など、やるべきことが分れば2024年問題がリスクでなく『チャンス』として生かせることを解説します。元請けだけでなく専門工事会社やさまざまな業種にも参考になる内容ですので、当セミナーで人手不足・人材不足対策のヒントを見つけてください。多数のお申し込みをお待ちしております。

また、長時間労働対策で重要な「〇〇管理」や小手先でなく根本的な生産性向上対策など、やるべきことが分れば2024年問題がリスクでなく『チャンス』として生かせることを解説します。元請けだけでなく専門工事会社やさまざまな業種にも参考になる内容ですので、当セミナーで人手不足・人材不足対策のヒントを見つけてください。多数のお申し込みをお待ちしております。

- 開催日時 11月16日(木) 13時～16時
- 講師 山本昌幸(あおいコンサルタント株式会社)
- プログラム ▷なぜ2024年問題がチャンスか▷求人応募者を増やすには▷優良人材の見分け方と定着▷2024年問題対策でやるべきことーなど(予定)
- 参加費 1人5,500円(消費税込み)
- 定員 80人(先着順)
- 申込方法 建通新聞ホームページ(https://www.kentsu.co.jp/seminar/)からお申し込みください
- 問い合わせ先 四国支社 電話087(835)1900



建通新聞社

オンラインセミナー 人手不足・人材不足を解消 2024年問題をチャンスとして活かす

総合優勝は西野さん(徳建)

「面関連」徳島県産業資源循環「建1」グランプリは、2021年に初の職業資源循環協会青年部主催の「建1」グランプリは、新型コロナウイルス感染症のため休止となり今年め休止した。開催地の環境整備(松茂町)に午前9時から競技者や見学者など約100



登部会長(左)と総合優勝した西野さん

原塗装 中條防水工業 所 徳島大三工業 1695万

川土木(有) 川内開 三建設 伸建設 山本建設 幸神建設 奥尾工務店 1336万

岡組(株) 小川土木 三建設 普建設 小川土木(有) 川内開 三建設 伸建設 山本建設 幸神建設 奥尾工務店 1134万

棟改修工事(大寺) 吉岡組 大東興業 金岡組(株) 小川土木 三建設 普建設 小川土木(有) 川内開 三建設 伸建設 山本建設 幸神建設 奥尾工務店 1070万

結果

(事後公表メンバーは「電子版」に掲載しています)

★板野町
【10月30日開札】

●東西部総合県民局
三好・農水

(阿南市宝田町) 取止め

●県警察本部
(9月27日)

●徳島県出納局公共
入札検査課

訂正

10月10日付10面、東みよし町の入札結果で令和5年度町単独事業橋梁塗装工事(学校前橋)の落札者名が「藤川建設」とあるのは「藤川建設」の誤りでした。訂正します。

人が集合した。冒頭、登部治郎部会長は、関係者の開催までの尽力に感謝を述べ、「会員相互の親睦を図るよう企画したのが第1回の目的だったが、さらに今回は、未来を担う若者が重機オペレーターに卓越した技術や楽しさを知ってもらえる一因になればいい」と述べた。

収められない災害廃棄物などは重機を使用する。競技を通じてスキルアップを望む人もいた。2競技目「競速」は、重機で風船8個を割った後、小型バックホウに移動してトラックに規定量550kgの土砂を積み作業までの時間を競うタイムトライアル。時間が早くても土砂の運搬量が規定値を越えれば過積載とみなし、最大で追加60秒のパナルティーを課された。

結果は、1競技目はパンドリメックの三木和己さん(30才)、2競技目は徳建産業の西野順さん(44才)がそれぞれ優勝。総合では西野順さんが優勝し、登部会長から5万円の優勝賞金が手渡された。

同部は、今回の経験を踏まえ「重機の運動会」としての定着化を目指している。